

3-6 関東・中部地方とその周辺の地震活動（1994年5月～10月）

Seismic Activity in the Kanto and Chubu Districts and adjacent areas (May-October, 1994)

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

ここでは関東・中部地方とその周辺の地震活動のうち、別項の「東海・南関東地域の地震活動」に記載されなかった地域（中部地方北部および北方海域）の活動と、関東地方沖合いの地震活動で特筆すべきものについて改めて述べる。

第1図は1994年5月～7月と同8月～10月の3か月毎の震央分布図を示す。いずれも震源の深さが600km以浅でマグニチュードが3.0以上の地震の震央を示してある。この期間、千葉県東方沖の地震活動（8月上旬）などを含む房総半島周辺の活動がやや目だっている。この他、能登半島沖（主に6月と10月）や新潟県中部（主に10月）でも若干の活動が見られるが、いずれも小規模である。

各月の活動状況は次のとおり。

5月：22日福井県沖のM4.9の地震（深さ13km）では敦賀、福井で震度2を観測している。また、28日には滋賀県中部でM5.2の地震（深さ44km）が発生し、彦根、四日市で震度4、名古屋、津、岐阜、京都、敦賀、上野で震度3、大阪、奈良などで震度2になるなど、広範囲で有感になった（本巻別項参照）。

6月：能登半島沖で7日にM4.9、19日にM4.3の地震があったが、いずれも無感であった。29日に房総半島の南端、館山付近でM5.2（深さ60km）があり、勝浦、網代で震度4、東京、横浜、千葉、館山で震度3、甲府、河口湖、三島、三宅島、日光、柿岡で震度2になった。この他、栃木県東部でもM3.8（深さ81km）の地震により水戸、柿岡で有感となった。

7月：特に目だった活動は無い。20日と21日に千葉県東方沖でM4クラスの地震があり、ともに有感となったぐらいである。

8月：7日未明から千葉県東方沖で最大M5.0を含む活動がはじまり、銚子で最大震度2を観測した（後述）。

9月：11日房総半島南東沖でM5.1（深さ77km）の地震があり、館山、三宅島で震度3、勝浦、東京、網代、横浜、八丈島で震度2を観測した（後述）。14日富山県中部でM5.0（深さ269km）の地震があったが、無感であった。

10月：19日能登半島沖でM4.4の地震があった。静岡・神奈川県境では22日にM3.5（深さ2km）、25日にM4.9（深さ4km）の地震がそれぞれ発生した（本巻別項参照）。29日には房総半島沖でM5.2（深さ71km）とM4.9（深さ70km）の地震が発生している（後述）。M4.9の地震は陸に近く、東京、勝浦、館山、網代、三宅島で震度2を観測した。

1994年8月千葉県東方沖の地震活動

第2図に、千葉県東方沖の1994年8月1日～10日の地震活動と、1987年1月1日～1994年8月10日の地震活動を示す。震央分布図の深さの範囲は90km以浅である。

7日1時5分の本震(M5.0、深さ51km)により、銚子で震度2、勝浦、千葉、館山、横浜、柿岡で震度1を観測した。この地震に先立って0時26分にM4.3(深さ50km)の地震が発生しており、銚子で震度2を観測した。この付近では1987年12月にM6.7の地震¹⁾が沿岸から10km程の場所で発生し、銚子、勝浦、千葉で震度5の強震を観測した。この地震により、死者2名、負傷者135人のほか、建造物、道路等の被害が多数発生した。このほか、銚子の南でも1989年3月と1990年6月にM6.0の地震がそれぞれ発生している。

房総半島周辺の地震活動

第3図に、房総半島とその沖合の1994年1月～11月8日の地震活動と、1987年1月1日～1994年11月8日の地震活動を示す。マグニチュードと深さの範囲は図に付した。

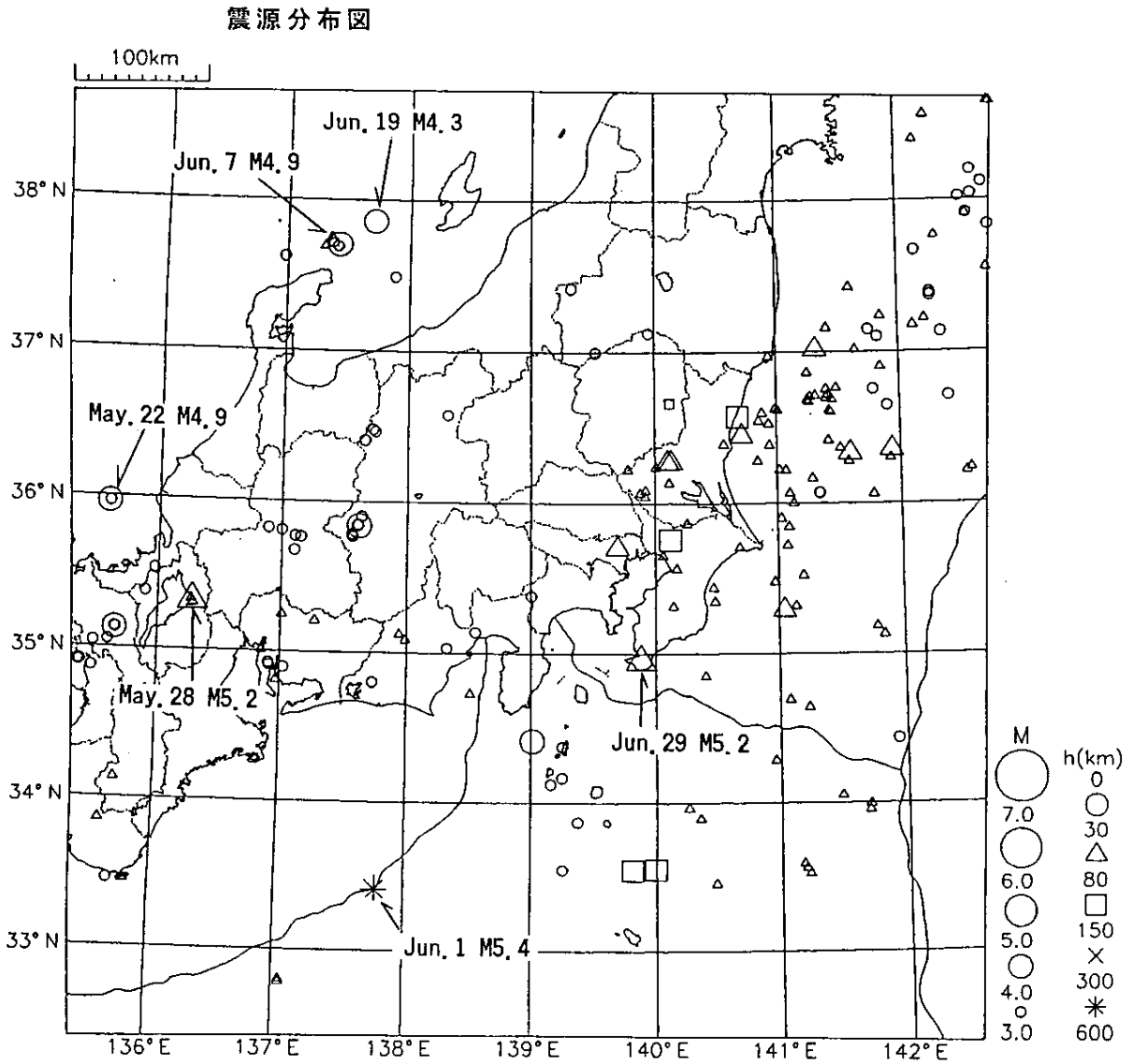
この付近ではM5クラスの地震が本年(1994年)後半になって6月29日(M5.2)、8月7日(M5.0)、9月11日(M5.1)、10月29日(M4.9とM5.2)と相次いで発生している。一方M6クラスでは、1987年以降1993年までの間、1987年12月の千葉県東方沖地震をはじめとして、1988年3月東京直下、1989年3月銚子付近、1990年6月銚子付近、などと大体1年に1回の割合で発生しているが、最近はM6クラスの地震がなく比較的静かな状態である。

参 考 文 献

- 1) 気象庁地震予知情報課：千葉県東方沖の地震活動(1987年12月)、連絡会報, 40(1988), 72-80.

関東・中部地方とその周辺の地震活動

1994.5.1 ~ 7.31 M \geq 3.0 h \leq 600 km



第1図 関東・中部地方とその周辺で発生した地震の3か月毎の震央分布

(a)1994年5月～7月 (b)1994年8月～10月

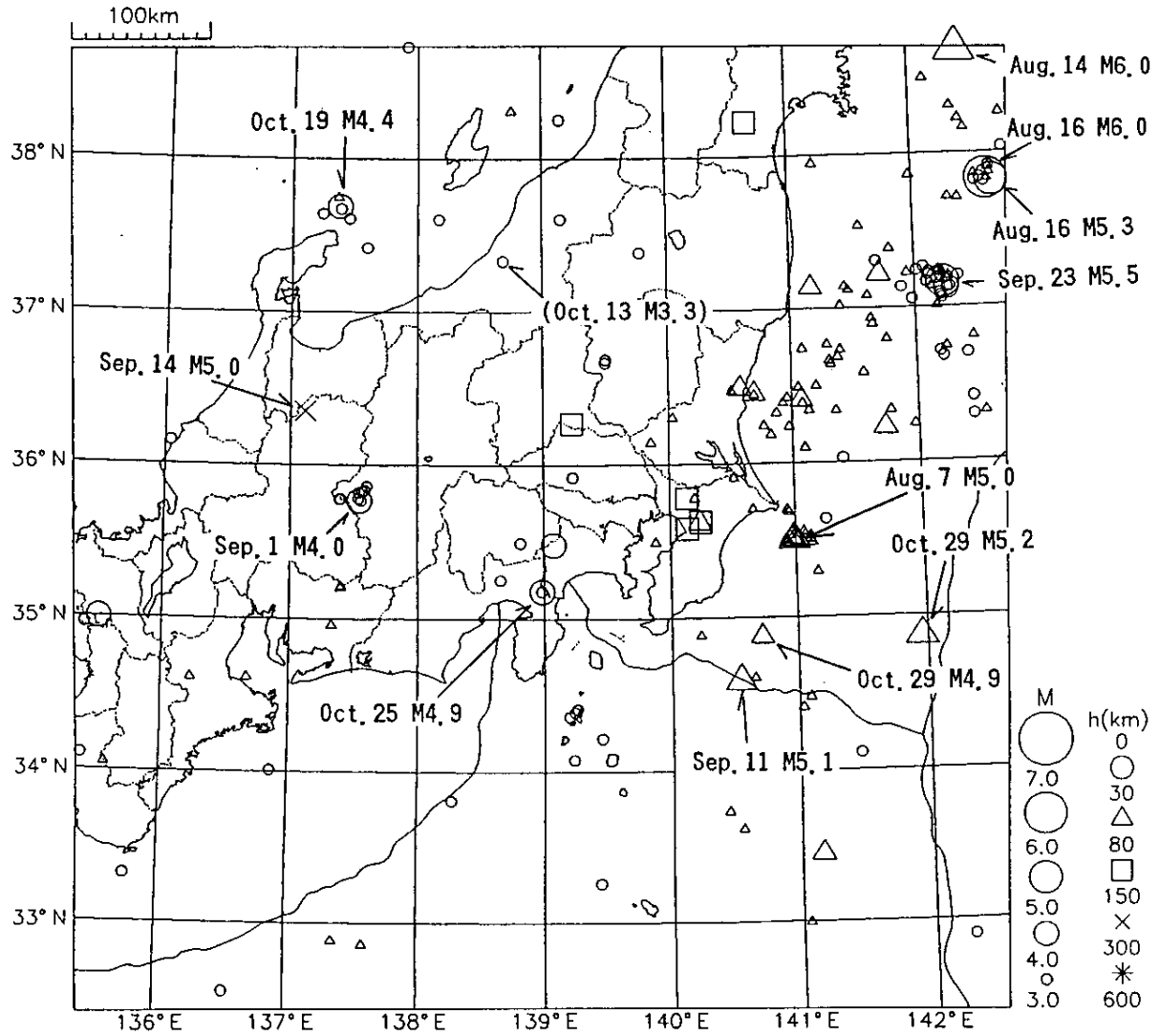
Fig. 1 Quarterly earthquake epicenters in the Kanto and Chubu Districts and adjacent areas for

(a) : May-July, 1994 and (b) : August - October, 1994.

関東・中部地方とその周辺の地震活動

1994.8.1 ~ 10.31 M ≥ 3.0 h ≤ 600 km

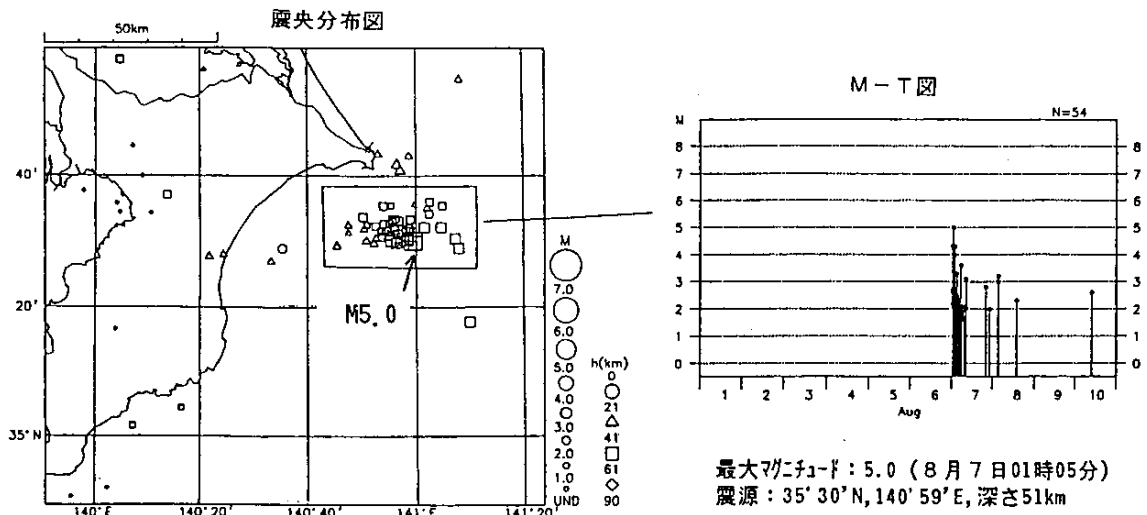
震源分布図



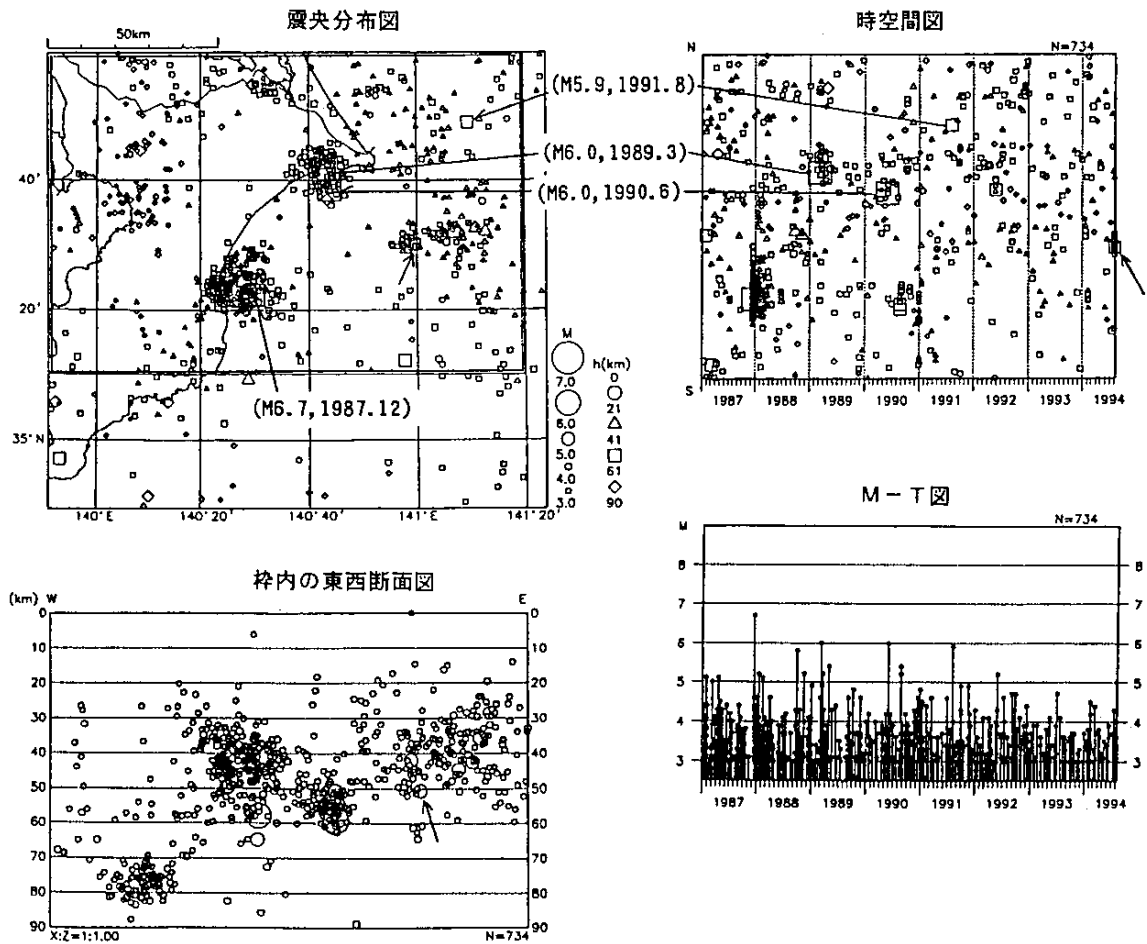
第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)

(a) 1994年8月1日～10日 (M ≧ 0, 深さ ≦ 90km)



(b) 1987年1月1日～1994年8月10日 (M ≧ 3, 深さ ≦ 90km)

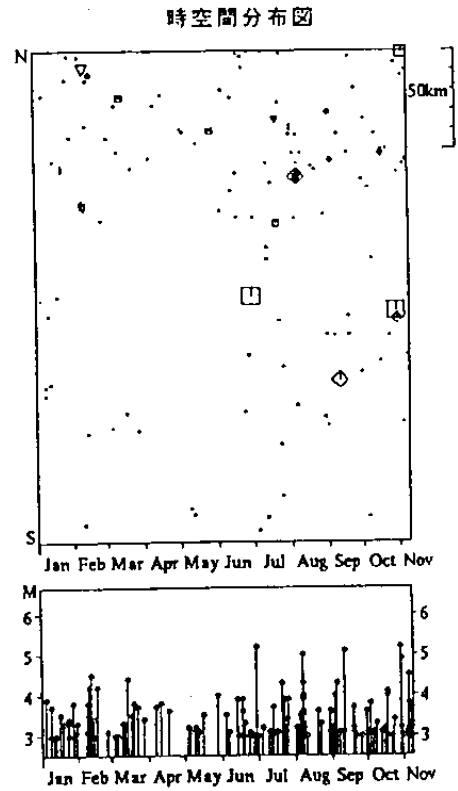
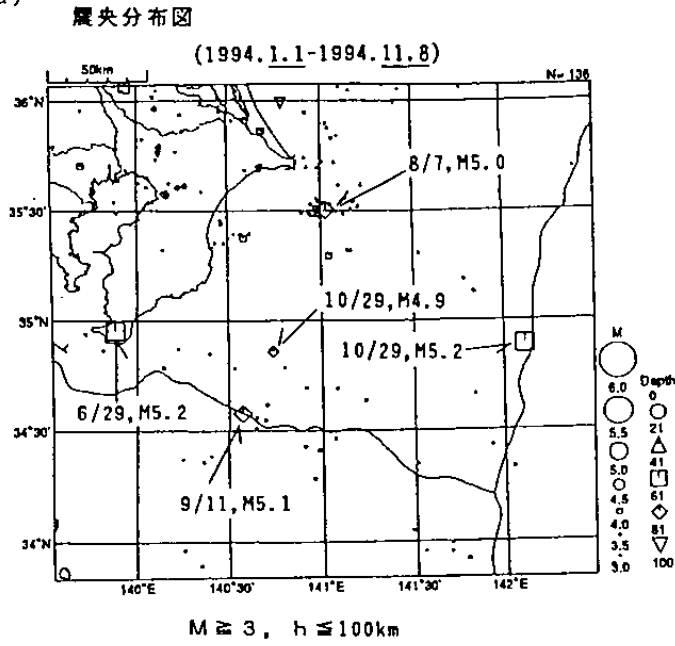


第2図 千葉県東方沖の地震活動

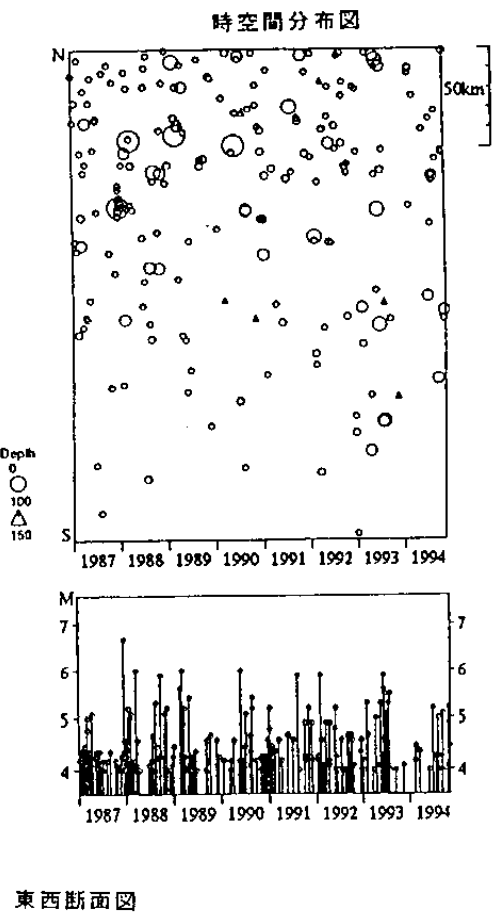
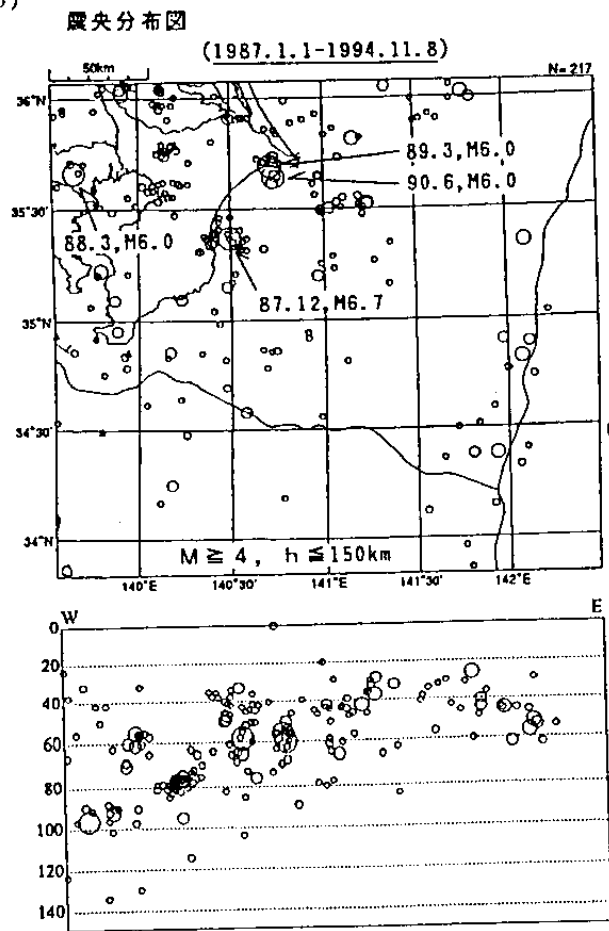
(a)1994年8月1日～10日 (b)1987年1月1日～1994年8月10日

Fig. 2 Seismic activity in the east off Chiba Prefecture for (a) May-July 1994 and (b) August-October, 1994.

(a)



(b)



第3図 房総半島周辺の地震活動

(a)1994年8月1日~10日 (b)1987年1月1日~1994年8月10日

Fig. 3 Seismic activity in the Boso Peninsula and its vicinity for (a) May-July, 1994 and (b) August-October, 1994.